

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人いたののあせび

1 事業の成果

本年度も、特定非営利活動に関する事業を継続して実施した。

県の事業から焼き菓子の注文や施設外就労の追加の清掃作業など作業量が増え売り上げを伸ばすことができた。また、支援学校などに出向き作業所の魅力を伝えることで利用者の増員に努めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	造花作りや印刷物の封入作業などを通して働く意力と知識及び能力向上を図った。また、焼き菓子や惣菜作り清掃作業では、限られた時間や人数の中で正確でより多くの作業をするために何をすればいいかを自分で判断する能力や技術を身に着けることができた。	通年(月～金:9時30分～15時30分) (土)9時30分～12時	いたの共同作業所あせび おかしの家あせび 道の駅いたの 施設外就労事務所	7人	板野町とその近隣の在宅の障害者 20人	34,693,449
② 障害者の日常生活の自立を支援する事業	生活リズムをつくり、日常生活に必要な調理・掃除・洗濯及び衛生面等継続的な相談や支援を行い、障害者の生活の質の向上をめざした。また関係機関と連携し自立に繋げた。	通年(月～金:9時30分～15時30分)	いたの共同作業所あせび おかしの家あせび 道の駅いたの	7人	板野町とその近隣の在宅の障害者 20人	518,314
③ 障害者の社会参加・社会参画を図る事業	ボランティアや民生員の方に協力いただき、お接待や地域の方に向けたイベントなどを行った。また、「道の駅いたの」で製造販売するで多くの方に事業所の事を知っていただくことができた。	通年(月～金:9時30分～15時30分) 内週2回程度	いたの共同作業所あせび 道の駅いたの	7人	板野町とその近隣の在宅の障害者 20人	454,960

